



このマニュアルについて

Revised: June, 2007, OL-11616-01B-J

ここでは、『Cisco H.323 Signaling Interface ユーザガイド』の目的、対象読者、構成、および表記法について説明します。また、関連する製品およびサービスに関する詳細情報を見つける方法について説明します。次の項で構成されています。

- [目的 \(P.xiii\)](#)
- [対象読者 \(P.xiv\)](#)
- [マニュアルの構成 \(P.xv\)](#)
- [表記法 \(P.xvi\)](#)
- [関連資料 \(P.xviii\)](#)
- [技術情報の入手方法 \(P.xix\)](#)
- [テクニカル サポート \(P.xxi\)](#)
- [その他の資料および情報の入手方法 \(P.xxiii\)](#)

目的

このマニュアルでは、Cisco H.323 Signaling Interface (HSI) のインストール、設定、システム管理、トラブルシューティング、および Man-Machine Language (MML; マンマシン言語) コマンドについて説明します。

このバージョンの『Cisco H.323 Signaling Interface ユーザガイド』では、Cisco H.323 Signaling Interface (HSI) ソフトウェア Release 4.3 について記載します。Cisco HSI Release 4.3 は、Cisco Media Gateway Controller ソフトウェア Release 9.7 に関連付けられています。

対象読者

このマニュアルは、システム管理者、システムオペレータ、およびシステム技術者を対象としています。

システム管理者

システム管理者は、ホスト管理機能を管理する必要があります。これには、次のような作業が含まれます。

- システムパラメータの設定および保守
- グループ ID およびユーザ ID の付与
- Cisco Public Switched Telephone Network (PSTN; 公衆電話交換網) ゲートウェイ (PGW 2200) のすべてのファイルおよびディレクトリの管理

システム管理者は、UNIX に関する深い知識と、データおよびテレコミュニケーション ネットワーキングについての基本的な知識を持っている必要があります。

システムオペレータ

システムオペレータは、次の知識を持っていることが前提となります。

- テレコミュニケーション プロトコル
- コンピュータ ソフトウェアの基本的な操作
- コンピュータの用語および概念
- 階層型ファイル システム
- 一般的な UNIX シェル コマンド

システム技術者

システム技術者は、次の知識を持っていることが前提となります。

- テレコミュニケーション プロトコル
- コンピュータ ソフトウェアの基本的な操作
- コンピュータの用語および概念
- 階層型ファイル システム
- 一般的な UNIX シェル コマンド
- ログ ファイル
- テレフォニー スイッチング システムの設定
- テレフォニー テスト用の電気および電子機器の使用
- 基本的なトラブルシューティング技術

マニュアルの構成

このマニュアルは、次の章で構成されています。

- 第 1 章「Cisco H.323 Signaling Interface」
- 第 2 章「Cisco HSI ソフトウェアのインストールと設定」
- 第 3 章「Cisco HSI のプロビジョニング」
- 第 4 章「Cisco HSI の管理」
- 第 5 章「Cisco HSI アラームに関するトラブルシューティング」
- 第 6 章「Cisco HSI のバックアップ手順と復元手順」
- 付録 A「MML ユーザ インターフェイスおよびコマンド リファレンス」
- 付録 B「スケルトン設定ファイル」
- 付録 C「HSI 設定ファイルの例」
- 付録 D「E-ISUP の名前に対応する理由種別の検索」
- 付録 E「E-ISUP の理由種別に対応する名前の検索」
- 付録 F「H.323 の名前に対応する理由種別の検索」
- 付録 G「H.323 の理由種別に対応する名前の検索」

表記法

このマニュアルは、次の表記法を使用しています。

表 1 表記法

表記法	意味	コメントと例
太字	記載されているとおりに入力するコマンドおよびキーワード。	prov-sta
イタリック体	ユーザが値を指定する変数	command <i>interface type</i> 変数をインターフェイスのタイプに置き換えます。
Courier	画面表示、プロンプト、およびスクリプトに使用されるフォント。	Are you ready to continue?[Y]
Courier bold	コマンド環境の例で、ユーザが入力する内容を示すために使用されるフォント。	Login: root Password: <password>
角カッコ ([])	省略可能な要素。	command [abc] abc は省略可能 (必須でない) ですが、選択することもできます。
縦棒 ()	どれか 1 つを選択できる、区切られた要素。	command [abc def] abc または def のいずれかを選択するか、いずれも選択しないことができますが、両方を選択することはできません。
波カッコ ({ })	必須の選択肢。	command {abc def} abc または def のいずれかを使用する必要がありますが、両方を使用することはできません。
角カッコ内の波カッコと縦棒 ([{ }])	省略可能な要素内で選択すべき必須の要素。	command [abc{ def ghi}] 3つのオプションがあります。 <ul style="list-style-type: none">• 何も選択しない• abc def• abc ghi
ストリング	引用符を付けない一組の文字。	たとえば、SNMP コミュニティ ストリングを public に設定する場合、ストリングの前後には引用符を使用しません。引用符を使用すると、その引用符も含めてストリングとみなされます。
システム プロンプト	インタラクティブセッションを表し、ユーザがプロンプトでコマンドを入力することを示します。	システム プロンプトは、現在のコマンド モードを示します。たとえば、Router (config)# というプロンプトは、グローバル コンフィギュレーション モードを示します。
行の先頭にある感嘆符 (!)	コメント行。	コメントが表示されることがあります。

**(注)**

「注釈」です。役立つ情報や、このマニュアル以外の参照資料などを紹介しています。

**ヒント**

ここに記載されている情報が問題の解決に役立つことを意味します。ヒントの情報は、トラブルシューティングや対策にはなりませんが、タイムセーバーのように、情報として役立つことができます。

**注意**

「要注意」の意味です。機器の損傷またはデータ損失を予防するための注意事項が記述されています。

関連資料

次の各項では、『Cisco H.323 Signaling Interface ユーザガイド』に関連する資料のタイトルを示します。

リリース ノート

Cisco H.323 Signaling Interface の後続リリースについては、次の資料を参照してください。

- *Release Notes for Cisco H.323 Signaling Interface Release 4.3 and Related Patches*

ハードウェア資料

- *Cisco Media Gateway Controller Hardware Installation Guide*
- *Regulatory Compliance and Safety Information for Cisco Media Gateway Controller*

ソフトウェア資料

- *Cisco Media Gateway Controller Software Release 9 Installation and Configuration Guide*
- *Cisco Media Gateway Controller Software Release 9 Provisioning Guide*
- *Cisco Media Gateway Controller Software Release 9 MML Command Reference*
- *Cisco Media Gateway Controller Software Release 9 Messages Reference Guide*
- *Cisco Media Gateway Controller Software Release 9 Billing Interface Guide*
- *Cisco Media Gateway Controller Software Release 9 Operations, Maintenance, and Troubleshooting Guide*
- *Cisco Media Gateway Controller Software Release 9 Management Information Base Guide*
- *Cisco Media Gateway Controller Node Manager User's Guide 2.1*
- *Cisco Signaling Link Terminal*
- *Cisco Media Gateway Controller Online Documentation Notice*
- *Cisco Media Gateway Controller SLT Documentation Notice*
- ITU Recommendation H.323, 2000
- ITU Recommendation H.225, 2001
- ITU Recommendation H.245, 2000
- ITU Recommendation H.246 Annex C

技術情報の入手方法

シスコの製品マニュアルやその他の資料は、Cisco.com でご利用いただけます。また、テクニカルサポートおよびその他のリソースを、さまざまな方法で入手することができます。ここでは、シスコ製品に関する技術情報を入手する方法について説明します。

Cisco.com

シスコ製品の最新資料には、次の URL からアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/univercd/home/home.htm>

シスコの Web サイトには、次の URL からアクセスしてください。

<http://www.cisco.com>

シスコの Web サイトの各国語版には、次の URL からアクセスしてください。

http://www.cisco.com/public/countries_languages.shtml

シスコ製品の最新資料の日本語版は、次の URL からアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/jp>

Product Documentation DVD（英語版）

Product Documentation DVD は、技術情報を包含する製品マニュアルをポータブルなメディアに格納したライブラリです。この DVD を使用することにより、シスコ製の各ハードウェアやソフトウェアのインストール、コンフィギュレーション、およびコマンドに関するマニュアルにアクセスすることができます。また、この DVD を使用すると、次の URL のシスコの Web サイトに掲載されている HTML マニュアルおよび PDF ファイルにアクセスすることができます。

<http://www.cisco.com/univercd/home/home.htm>

Product Documentation DVD は、毎月作成され、月の半ばにリリースされます。DVD は、1 回単位で入手することも、または定期購読することもできます。Cisco.com 登録ユーザの場合、Cisco Marketplace の Product Documentation Store から Product Documentation DVD (Product Number DOC-DOCDVD= または DOC-DOCDVD=SUB) を発注できます。次の URL にアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/go/marketplace/docstore>

マニュアルの発注方法（英語版）

英文マニュアルの発注方法については、次の URL にアクセスしてください。

http://www.cisco.com/univercd/cc/td/doc/es_inpck/pdi.htm

シスコ製品の英文マニュアルは、次の方法で発注できます。

- Cisco.com 登録ユーザ（Cisco Direct Customers）の場合、Ordering ツールからシスコ製品の英文マニュアルを発注できます。次の URL にアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/en/US/partner/ordering/index.shtml>

- Cisco.com に登録されていない場合、製品を購入された代理店へお問い合わせください。

シスコシステムズマニュアルセンター

シスコシステムズマニュアルセンターでは、シスコ製品の日本語マニュアルの最新版を PDF 形式で公開しています。また、日本語マニュアル、および日本語マニュアル CD-ROM もオンラインで発注可能です。ご希望の方は、次の URL にアクセスしてください。

<http://www2.hipri.com/cisco/>

また、シスコシステムズマニュアルセンターでは、日本語マニュアル中の誤記、誤植に関するコメントをお受けしています。次の URL の「製品マニュアル内容不良報告」をクリックすると、コメント入力画面が表示されます。

<http://www2.hipri.com/cisco/>

なお、技術内容に関するお問い合わせは、この Web サイトではお受けできませんので、製品を購入された各代理店へお問い合わせください。

テクニカル サポート

シスコと正式なサービス契約を交わしているすべてのお客様、パートナー、および代理店は、Cisco Technical Support で 24 時間テクニカル サポートを利用することができます。Cisco.com の Cisco Technical Support Web サイトでは、多数のサポート リソースをオンラインで提供しています。また、Cisco Technical Assistance Center (TAC) のエンジニアが電話でのサポートにも対応します。シスコと正式なサービス契約を交わしていない場合は、代理店にお問い合わせください。

Cisco Technical Support Web サイト

Cisco Technical Support Web サイトでは、シスコ製品やシスコの技術に関するトラブルシューティングにお役立ていただけるように、オンラインでマニュアルやツールを提供しています。この Web サイトは、24 時間 365 日、いつでも利用可能です。URL は次のとおりです。

<http://www.cisco.com/techsupport>

Cisco Technical Support Web サイトのツールにアクセスするには、Cisco.com のユーザ ID とパスワードが必要です。サービス契約が有効で、ユーザ ID またはパスワードを取得していない場合は、次の URL にアクセスして登録手続きを行ってください。

<http://tools.cisco.com/RPF/register/register.do>



(注)

Web または電話でサービス リクエストを発行する前に、Cisco Product Identification (CPI) ツールを使用して製品のシリアル番号を確認してください。CPI ツールには、Cisco Technical Support Web サイトから、Documentation & Tools の下の **Tools & Resources** リンクをクリックするとアクセスできます。アルファベット順の索引ドロップダウンリストから **Cisco Product Identification Tool** を選択するか、Alerts & RMAs の下の **Cisco Product Identification Tool** リンクをクリックします。CPI ツールには、3 つの検索オプションがあります。製品 ID またはモデル名による検索、ツリー表示による検索、**show** コマンド出力のコピーアンドペーストによる特定製品の検索です。検索結果では、製品が図示され、シリアル番号ラベルの位置が強調表示されます。ご使用の製品でシリアル番号ラベルを確認し、その情報を記録してからサービス コールをかけてください。



ヒント

Cisco.com での表示および検索

ブラウザが Web ページをリフレッシュしていないと思われる場合は、Ctrl キーを押したまま F5 を押すことで強制的にブラウザに Web ページを更新させます。

技術情報を検索する場合は、Cisco.com の Web サイト全体ではなく、技術マニュアルに検索対象を絞り込みます。Cisco.com のホームページで、Search ボックスの下にある **Advanced Search** リンクをクリックし、**Technical Support & Documentation** オプション ボタンをクリックしてください。

Cisco.com の Web サイトまたは特定の技術マニュアルに関するフィードバックを送るには、Cisco.com のすべての Web ページの下部にある **Contacts & Feedback** をクリックします。

Japan TAC Web サイト

Japan TAC Web サイトでは、利用頻度の高い TAC Web サイト (<http://www.cisco.com/tac>) のドキュメントを日本語で提供しています。Japan TAC Web サイトには、次の URL からアクセスしてください。

<http://www.cisco.com/jp/go/tac>

サポート契約を結んでいない方は、「ゲスト」としてご登録いただくだけで、Japan TAC Web サイトのドキュメントにアクセスできます。Japan TAC Web サイトにアクセスするには、Cisco.com のログイン ID とパスワードが必要です。ログイン ID とパスワードを取得していない場合は、次の URL にアクセスして登録手続きを行ってください。

<http://www.cisco.com/jp/register>

サービス リクエストの発行

オンラインの TAC Service Request Tool を使用すると、S3 と S4 のサービス リクエストを短時間でオープンできます (S3: ネットワークに軽微な障害が発生した、S4: 製品情報が必要である)。状況を入力すると、その状況を解決するための推奨手段が検索されます。これらの推奨手段で問題を解決できない場合は、Cisco TAC のエンジニアが対応します。TAC Service Request Tool には、次の URL からアクセスできます。

<http://www.cisco.com/techsupport/servicerequest>

S1 または S2 のサービス リクエストの場合、またはインターネットにアクセスできない場合は、Cisco TAC に電話でお問い合わせください (S1: ネットワークがダウンした、S2: ネットワークの機能が著しく低下した)。S1 および S2 のサービス リクエストには、Cisco TAC のエンジニアがすぐに割り当てられ、業務を円滑に継続できるようサポートします。

Cisco TAC の連絡先については、次の URL を参照してください。

<http://www.cisco.com/techsupport/contacts>

サービス リクエストのシビラティの定義

シスコでは、報告されるサービス リクエストを標準化するために、シビラティを定義しています。

シビラティ 1 (S1): ネットワークが「ダウン」した状態か、業務に致命的な損害が発生した場合。お客様およびシスコが、24 時間体制でこの問題を解決する必要があると判断した場合。

シビラティ 2 (S2): 既存のネットワーク動作が著しく低下したか、シスコ製品が十分に機能しないため、業務に重大な影響を及ぼした場合。お客様およびシスコが、通常の業務中の全時間を費やして、この問題を解決する必要があると判断した場合。

シビラティ 3 (S3): ネットワークの動作パフォーマンスが低下しているが、ほとんどの業務運用は継続できる場合。お客様およびシスコが、業務時間中にサービスを十分なレベルにまで復旧させる必要があると判断した場合。

シビラティ 4 (S4): シスコ製品の機能、インストラクション、コンフィギュレーションについて、情報または支援が必要な場合。業務の運用には、ほとんど影響がありません。

その他の資料および情報の入手方法

シスコの製品、テクノロジー、およびネットワーク ソリューションに関する情報について、さまざまな資料をオンラインおよび印刷物で入手できます。

- Cisco Marketplace では、シスコの書籍やリファレンス ガイド、ロゴ製品を数多く提供しています。購入を希望される場合は、次の URL にアクセスしてください。
<http://www.cisco.com/go/marketplace/>
- 『Cisco Product Catalog』には、シスコシステムズが提供するネットワーキング製品のほか、発注方法やカスタマー サポート サービスについての情報が記載されています。『Cisco Product Catalog』には、次の URL からアクセスしてください。
<http://cisco.com/univercd/cc/td/doc/pcat/>
- Cisco Press では、ネットワーク全般、トレーニング、および認定資格に関する出版物を幅広く発行しています。これらの出版物は、初級者にも上級者にも役立ちます。Cisco Press の最新の出版情報などについては、次の URL からアクセスしてください。
<http://www.ciscopress.com>
- 『Packet』はシスコシステムズが発行する技術者向けの雑誌で、インターネットやネットワークへの投資を最大限に活用するために役立ちます。本誌は季刊誌として発行され、業界の最先端トレンド、最新テクノロジー、シスコ製品やソリューション情報が記載されています。また、ネットワーク構成およびトラブルシューティングに関するヒント、コンフィギュレーション例、カスタマー ケース スタディ、認定情報とトレーニング情報、および充実したオンラインサービスへのリンクの内容が含まれます。『Packet』には、次の URL からアクセスしてください。
<http://www.cisco.com/packet>

日本語版『Packet』は、米国版『Packet』と日本版のオリジナル記事で構成されています。日本語版『Packet』には、次の URL からアクセスしてください。
<http://www.cisco.com/japanese/warp/public/3/jp/news/packet/>
- 『iQ Magazine』はシスコシステムズの季刊誌で、成長企業が収益を上げ、業務を効率化し、サービスを拡大するためには技術をどのように利用したらよいかを学べるように構成されています。本誌では、実例とビジネス戦略を挙げて、成長企業が直面する問題とそれを解決するための技術を紹介し、読者が技術への投資に関して適切な決定を下せるよう配慮しています。『iQ Magazine』には、次の URL からアクセスしてください。
<http://www.cisco.com/go/iqmagazine>
- 『Internet Protocol Journal』は、インターネットおよびイントラネットの設計、開発、運用を担当するエンジニア向けに、シスコが発行する季刊誌です。『Internet Protocol Journal』には、次の URL からアクセスしてください。
<http://www.cisco.com/ipj>
- シスコは、国際的なレベルのネットワーク関連トレーニングを実施しています。最新情報については、次の URL からアクセスしてください。
<http://www.cisco.com/en/US/learning/index.html>

